

## 学生広告クリエイティブ賞とは？

本コンテストは、大学や専門学校などでマーケティングや広告を学ぶ学生を対象にした、企画の立案を通じて思考力や創造性を育む、教育目的のコンテストです。見た目の綺麗さだけでなく、背景にある戦略も重視していますので、デザインツールが使えなくても大丈夫。文系、理系、デザイン系、どなたでも参加可能です。時代を切り開くアイデアをお待ちしています。

## 昨年までの学生広告CR賞とは異なる部分がございます。

昨年までの「自分たちが興味ある対象を一つ選んで企画を考えていただく」という内容を「ある特定の共通課題に対するアイデアを募集するコンテスト」にアップデート。課題の着眼点や解決策の切り口の良し悪しなど、他チームと自チームの差分をより実感を持って体感・学習いただけるプログラムとして設計しなおしました。「企画ってどんなもの？」「企画職って何してるの？」といったことに興味がある学生はぜひ参加してみてください。

## 今年のお題

20代に和菓子をもっと食べてもらうにはどうすれば良いか？

具体的な和菓子に関わる企業を取り上げ、課題発見からアイデア・実行策までをお考えください。

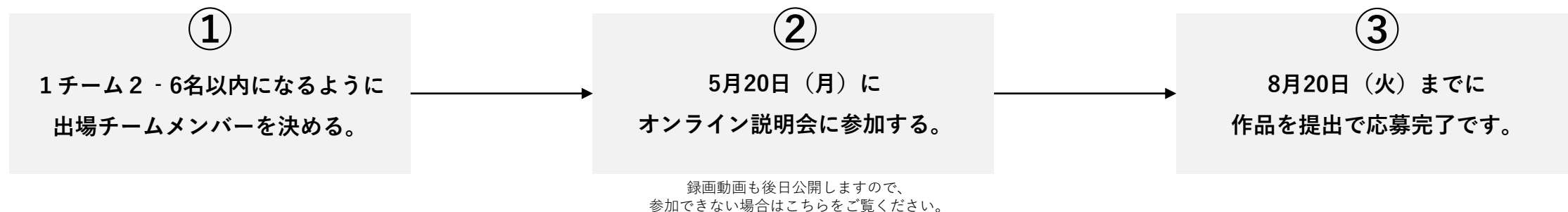
### 【補足事項】

- ・狭義の広告（コピー、グラフィック、映像表現など）企画に限らず、課題解決のためのアイデアや企画であれば、手段は問いません。
- ・課題設定の対象企業、団体あるいは製品は実在するものとします。教育目的ですので、企業や団体に事前に許諾を取る必要はありません。ただし、応募作品を無断で一般公開することは禁止します。日本広告学会のWEBサイトなどで受賞作品を公開する場合は、本コンテストの運営委員が企業や団体に確認を行い、許可が取れたもののみ公開します。この点は十分ご注意ください。特定の政治や思想・宗教、あるいは反社会的な広告主や内容、その他審査員がふさわしくないと判断したものは審査対象から除外される場合があります。
- ・和菓子扱う実在する企業・団体であれば、和菓子メーカーだけでなく百貨店・コンビニ・EC（この枠にとらわれず）など自由に設定いただいて構いません。
- ・和菓子とは、伝統的な和菓子を想定しています。
- ・アイデアを考えるうえでたとえば、洋菓子と和菓子が組み合わさった商品など、和菓子に軸足のない新たな商品を考えるのも問題ございません。ただし、最終的には伝統的な和菓子の売り上げ増加に繋がるような企画を考えてください。

# スケジュール

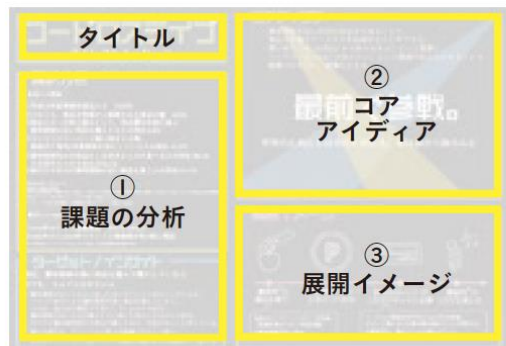


# 応募方法



# 提出資料

企画タイトルのほかに①課題の分析②コアアイデア③展開イメージを含めた企画内容をA4サイズ(横)1枚のPDFにまとめて提出いただきます。



2020年度金賞受賞チームの作品(各項目のスペースの大きさは、各チームで自由に変更してください。)

# 表彰

- 金賞 1件
- 銀賞 1件
- 銅賞 1件
- 佳作 若干

# 審査委員

- 三浦優 (審査委員長・電通)
- 工藤拓真 (BRANDFARM)
- 谷井愛理沙 (電通)
- 中西亮介 (博報堂)

主催：日本広告学会 クリエーティブ委員会  
委員長 井上一郎 (江戸川大学)  
後援：公益財団法人吉田英雄記念事業財団

運営委員長 三浦優 (電通)  
運営委員 岡田庄生 (博報堂)、工藤拓真 (BRANDFARM)、  
谷井愛理沙 (電通)、中西亮介 (博報堂)